

Shinran
850th
800th

— <宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃テーマ> —

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

岐阜高山教務所だより

新年挨拶



教区内の有縁の皆様におかれましては益々ご清祥にお過ごしのことと拝察いたし、お慶び申し上げますとともに、2025 年のはじまりにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

平素より、皆様方には、宗門の護持・運営並びに教区の諸事業に深いご理解を頂いておりますこと、更には多大なるご尽力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

昨年1月1日に発災した能登半島地震から1年が経ちました。ここにあらためて、お亡くなりになられた方々、被災された皆さまに心よりお悔やみ、お見舞いを申し上げますとともに一日も早い日常の回復を念願いたします。

地震発災直後、宗務所職員が救援物資等を運ぶべくトラックにていち早く現地入りし、そして寺院・門徒の被害の把握に努め、その都度被害状況について各宗務機関内へも報告されておりました。

そんな中、宗務所職員が現地で出会ったあるおばあさんの言葉が伝えられました。それは「秋に報恩講にお参りして、お骨も納めているの。家を片付けていたらね、仏壇を開けたら法名さんが出てきたんだよ。トラックに東本願寺さんって見えて、嬉しくて涙が出そう。」と言って泣いておられた、とのこと。この言葉を目にしたとき、被災された中であって、仏法を依り処とし日常生活を再建したいと立ち上がろうとされるその姿、その言葉、その願いといったことが、私自身深く心に響いたと同時に、改めて自身の足元が問われたように思えてなりません。

我々の宗門は、有縁の方々とともに膝を突き合わせ、仏法を語り合い伝えあってきたという大切な歴史があります。しかしながら、現場では、儀式が簡略化

されていく中で法を説く場が失われ、もとより教えを伝えることの難しさは、予てより認識されてはいたものの、社会全体の急速な変化の影響や私たちの生活様式自体が一変したことと相俟って、人と人との出会い、教えに遇い得た喜びを共有できない環境が表出しているといっても過言ではありません。

やはり、研修会であり法座であり、様々な現場に身を運び体感する、「臨場感」は何ものにもかえがたいものであります。「教え」は、机上の知識の習得で伝わるものではなく、ご本尊を中心に人々がその「場」に集い、いただいた「教え」を語らずにはおれないと願われている「話し手」の言葉や所作を通して、その方の情熱が伝わり、その熱を媒介として「教え」が響きわたり、「聞き手」の身に感動や共感を呼び覚まし伝わっていくものではないでしょうか。

このような様々に苦難な状況であるからこそ、改めて、そのような「場」に「身」を置くことが大切であると思えてならないことでありますし、人々が集う環境を醸成していくことが必要であります。

岐阜高山教区における重点教化施策の一つではありますが、一人でも多くの方々に帰敬式を受けていただくことはもとより、真宗の教え、宗祖の教えに拠って立つ「人」を生み出し、次世代を担う「人」を発掘・育成していくような無限の営みが必要であると思います。仏教、真宗をご縁として繋がっております皆さまと共々に歩みを進めて参りたく存じます。

今後とも宗門興隆、そして岐阜高山教区のためにご尽力賜りますことをお願いし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

合 掌

教務所長 海老原 章
書記 木越 遥
教化相談員 三枝 正尚

主 計 印牧 浄
書記 曲 千那都
教区雇員 平田 彩美

主 事 窪田 昌展 書 記 井野 了慧
駐在教導 中川 唯真 駐在教導 近藤 智隆

敬 弔

ご生前のご遺徳を偲び、
謹んで哀悼の意を表します。

吉城組 寶林寺 衆徒

宮川 長宏 様 12月5日 命終

第3組 得正寺 前住職

岩佐 龍義 様 12月20日 命終

第7組 正専寺 坊守

竹山 孝子 様 12月20日 命終

住職就任

高山2組 願生寺

白川 明子 様 12月13日就任

今月のテレホン法話

テーマ

いのちの出会い「真実の声を」

TEL(058)265-0033

1月7日～末日

海老原 章 氏

(岐阜高山教務所長)

教務所・支所事務休暇について

岐阜高山教務所及び高山教務支所は下記の期間
事務休暇をいただきますので、ご了承いただきますよ
う、よろしくお願いいたします。

期 間 ①12月28日(土)～2025年1月6日(月)

②2025年1月23日(木)13時～

1月24日(金)12時

対 象 ①岐阜高山教務所及び高山教務支所

②高山教務支所

事 由 ①年末年始事務休暇のため

②教務所員ミーティングのため

※年始事務始めは1月7日(火)になります。

1月の主な行事

7日(火)事務始め

8日(水)[15時]寺院活性化支援室会議^{岐高}

9日(木)[13時半]両地区同推協会議^{岐高}

14日(火)[13時半]現代の課題に学ぶ学習会^岐

15日(水)[13時半]サラナン^岐

16日(木)[14時]真宗公開講座^高

[14時]児連会議^岐

[14時]施設教化^岐

17日(金)[14時]教区門徒戸数調査委員会^{岐高}

[19時]教化学研修室^岐

18日(土)[10時]声明講座^岐

20日(月)[13時半]真宗同朋会・伝道部会合同会^高

[14時]仏教公開講座^岐

[16時半]仏教公開講座スタッフ会^岐

21日(火)[14時]両地区育成部会正副幹事会

22日(水)[14時]解放推進連絡協議会常任委員会^{岐高}

24日(金)[14時]是旃陀羅問題に取り組む実行委員会

27日(月)[14時]聖典学習会^{岐高}

27日～28日 東海連区教誨師研修会

29日(水)[14時]東海連区同推協代表者会議

[19時]教化研究所^高

29日～30日 大谷保育協会支部園長研修会

30日(木)[19時]教化学研修室^岐

2024 年度経常費年未完納のお願い

2024 年度宗派経常費御依頼につきましては、12 月 20 日現在で教区収納率84.3%、完納寺院数211 ヲ寺(御依頼寺院数 310 ヲ寺)のご収納を賜っておりますこと、厚く御礼申しあげます。御依頼完納には、①早期完納扱い(9 月 30 日締)、②年未完納扱い(1 月 20 日締)、③年度未完納扱い(6 月 30 日締)が設定されており、完納時期に応じて、法要座次・衣体許可申請が特別扱いとなります。

つきましては、2025 年1月20日(月)までのご収納により、ご完納いただいた場合、年未完納扱いとさせていただきます。年末・年始の法務ご多端のこととは存じますが、宗門護持・法義相続のご浄財のご協力につきまして、何卒よろしくお願い致します。

出願衣体の新規制定について

このたび、法騰法衣条例施行条規の一部改正がなされ、新たに出願衣体が制定されることとなりましたのでお知らせいたします。新規衣体は、2025年1月1日からの取り扱いとなります。

新規衣体の詳細につきましては、教務所もしくは教務支所へお問合せください。

※色見本の写真を御覧いただけます。

募財奨励にお力添え賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

- (1)上座3等以上「葡萄色地雲牡丹紋白五条袈裟」
- (2)上座2等以上「葡萄色地八藤平金白入交紋五条袈裟」
- (3)上座1等「葡萄色地八藤平金紋五条袈裟」
- (4)上座1等「葡萄色地小紋五条袈裟」
- (5)上座1等「葡萄色地金入小紋五条袈裟」
- (5)上座1等「薄浅黄色膝小道服」

岐阜地区教化センター研修会のご案内

聖典学習会

【第1回】2025年 1 月 27 日(月)

『親鸞聖人御消息』

【第2回】2025年 2 月 21 日(金)

『恵信尼消息』

講 師 東館 紹見 氏 (大谷大学教授)

時 間 午後2時～5 時(共通)

会 場 岐阜高山教務所・

高山教務支所(WEB)

WEB 配信

その他 ①WEB 参加を希望される方は岐阜高山教務所ホームページに設置してあります申込フォームよりお申し込みください。

②第 1 種教師陞補対象研修会です。

声明講座

日 時 1 月 18 日(土) 10 時～12 時

会 場 岐阜高山教務所 2 階和室

内 容 「装束作法」

講 師 最上仁道氏(第 12 組極善寺)

参加費 当日券 500 円

持ち物 墨袈裟・直綴・白服・安静型木念珠・足袋・白帯(マジック不可)・半襦袢・白の下着

その他 事前申込不要

(今後の声明講座) 各 10 時～12 時

2 月 15 日(土)「正信偈草四句目下」

3 月 8 日(土)「浄土三部経」

高ひだ御坊真宗公開講座のご案内（1/16）

飛騨御坊真宗教化センターでは、多くの方々に仏法に触れていただく機会となるよう、各団体の御協力で、真宗公開講座を開催しています。

つきましては下記の通り開催いたしますので、有縁の方々とお誘いあわせのうえ、ご聴聞ください。

日 時 1月16日(木) 午後2時から
講 師 太田 浩史氏(富山教区大福寺)
講 題 妙好人の宿 ― 詰所と両堂再建の歴史―
会 場 高山別院御坊会館
参加費 500 円
主 催 高山地区真宗同朋会



岐仏教公開講座のご案内（1/20）

仏法聴聞の場として、「仏教公開講座」が始まり、20年目を迎えました。

「生きるってどういうこと」を年間テーマとし、「眼(まなこ)をひらく 心(こころ)をひらく」をサブテーマとして、第233回を開催いたします。

一人でも多くの有縁の同朋と共に、仏法聴聞の場に出遇っていただきますようご案内申し上げます。

日 時 1月20日(月) 午後2時から
講 師 戸次 公正 氏
講 題 本との出遇い、師との邂逅
会 場 岐阜高山教務所 1階講堂
聴講料 年間聴講券(5,000 円)
当日券(500 円)

【先生からのメッセージ】

私は少年時代、十六才で父を亡くして、寺を継ぐことへのプレッシャーに悩みました。
その時に父が遺した一冊の本『もう一人のあなたへ』(米沢英雄著)と出遇いました。
著者に手紙を書いたのが縁で、米沢英雄師との邂逅がありました。

聖典・聖教学習会について（予告）

標記学習会を下記の通り開催いたします。詳細は次月号にてご案内申し上げます。

講 師 名和 達宣 氏(教学研究所所員)
テーマ 是旃陀羅問題に学ぶ
期 日 【第1回】3月7日(金) 岐阜高山教務所(メイン会場)
【第2回】4月3日(木) 高山教務支所(メイン会場)
【第3回】5月7日(水) 高山教務支所(メイン会場)
時 間 午後2時～5時(共通)
会 場 教務所及び支所に限りWEB聴講有
※第1種教師陞補対象研修会です。